

交通安全の輪を地域に広げる 指導者の活動をサポート

Hondaは地域の交通安全指導者や関連企業の従業員に対し、教育プログラムや指導方法を提供し、その活動をサポートしています。

新たなノウハウの創出をめざす 情報交換の場づくり

地域の交通安全指導者を対象にした交通安全教育プログラム勉強会を2015年から毎年開催しています。参加者が相互に指導内容の共有や意見交換することで、指導に役立てていただくこと、参加者の知識と経験を新たなプログラムの開発に活かすことが目的です。今年は19地区から交通安全指導者30名が参加しました。「小学校高学年・中学生を対象としたプログラム」をテーマに、参加者が日頃の活動内容や指導に活用している教材を紹介。さらに、グループに分かれて、何をどのように伝えるべきかを討議しました。勉強会で提案された意見やアイデアを反映し、新たなプログラムの開発を行っていきます。



交通安全教育プログラム勉強会

Honda 関連企業内に インストラクターを養成

Hondaは関連企業内の交通安全指導者「Hondaパートナーシップインストラクター（以下、HPI）」の養成をサポートしています。HPIは自社内および事業所の周辺地域における交通安全教育の普及に取り組んでおり、その活動の1つが親子交通安全教室の開催です。この教室は、子どもには事故の危険や怖さ、保護者には自らが事故を防ぐ知識と、子どもの行動特性を理解していただくことを目的としています。各地域とも交通行政、自治体、関係諸団体と連携しながら、継続して展開され、開催地区も拡大しています。



巻き込みの危険性を実験を通して考える

2018年 親子交通安全教室開催実績

- 4月 (株)ケーヒン(栃木県)
- 6月 九州武蔵精密(株)(熊本県)
- (株)ケーヒン(宮城県)
- 武蔵精密工業(株)(愛知県)
- 7月 (株)ケーヒン(埼玉県)
- 日信工業(株)(新潟県)※
- 9月 トピーファスナー工業(株)(長野県)
- 10月 (株)ショーワ(静岡県)
- ヴィオニア日信ブレーキシステムジャパン(株)(長野県)※
- ※…初開催



飛び出しの危険性を人形を使って再現